

医学研究科博士課程学位論文中間審査要項

平成20年 8月28日
研究科教授会決定

医学研究科博士課程学位論文審査要項に規定する中間審査の手続き及び審査方法等については、この要項の定めるところによる。

1. 目的

学生個々の研究進捗状況及び学位論文作成状況等の内容に応じ、審査員の指導・助言をもって、標準修業年限4年で課程修了できるよう導くことを目的とする。

2. 審査対象者

3年次に進級した学生全員（短縮修了予定者及び長期履修者を含む）を対象とし、審査を受ける前年度の研究科教務委員会の定める日までに、「学位審査キーワード調書【中間審査対象者用】」（様式1）を提出しなければならない。ただし、長期履修者で「中間審査対象時期変更願」（様式2）を提出した者は、次のとおり審査対象者となる時期を変更することができる。

- (1) 長期履修を認められた修業年限が5年の場合は、在学期間が4年目となる年度に変更できる。
- (2) 長期履修を認められた修業年限が6年の場合は、在学期間が4年目又は5年目となる年度に変更できる。

3. 公開発表

審査対象者は、研究進捗状況及び学位論文作成状況等について、審査員の出席のもとに公開発表の形式で報告する。

時 期： 研究科長の指定した期間（2年次終了後、速やかに実施する。）

日 時 の 決 定： 審査対象者の指導教員（以下「指導教員」という。）は、「中間審査開催日希望調書」（様式3）を大学院教務担当に提出する。大学院教務担当は、提出された調書により開催日時を決定し、審査員及び審査対象者並びに指導教員に通知する。

報告（発表）時間： 報告発表15分以内（厳守）、質疑・応答・指導15分とし、一人30分以内とする。

司 会・進 行： 主査が行う。

4. 提出書類等

審査対象者は、公開発表開始日の3週間前までに、審査員用として、次の各号に掲げるものを大学院教務担当に提出すること。

- (1) 学位論文進捗状況報告書（様式4）
- (2) 学位論文中間審査公開発表の要旨（様式5）
- (3) 公開発表用資料
 - ① 目的・背景・仮説・方法論・結果等をパワーポイントで作成すること。
 - ② 資料の提出にあたっては、スライド形式で印刷し、その枚数は10枚程度とすること。

5. 審査員等

- (1) 審査員は、原則として、指導教員を除く本研究科の分野等の教授、准教授又は講師からキーワードマッチング方式で選出した3名とし、主査はキーワードマッチング上位の教授又は学位論文指導教員資格を有している准教授とするものとし、研究科教務委員会が決定する。

- (2) 審査回数は、8回を上限とする。ただし、主査を担当する回数は、4回を上限とする。
- (3) 審査員は、審査結果に基づき、中間審査評価表〔審査員用〕(様式6-1)を作成し、主査に提出する。
- (4) 主査は、中間審査評価表〔審査員用〕(様式6-1)をとりまとめ、中間審査評価表(様式6-2)を作成し、研究科教務委員会の議を経て、指導教員へ報告する。
- (5) 審査員は、審査終了後も継続して審査対象者に適宜指導・助言を行う。
- (6) 審査の結果、合格しなかった者については、原則として翌年度に再審査を行う。

6. その他

この要項に規定する中間審査を経なければ、最終審査を受けることは出来ない。

附 則

この要項は、平成20年8月28日から実施する。

附 則

この要項は、平成21年12月10日から実施する。

附 則

この要項は、平成23年4月1日から実施する。

附 則

この要項は、平成24年8月1日から実施する。

附 則

この要項は、平成26年2月27日から実施する。

附 則

この要項は、平成26年10月9日から実施する。

(様式1)

学位審査キーワード調書【中間審査対象者用】

[基盤 ・ 臨床 ・ 社会] 医学コース (該当コースに○を付す)

学生番号 _____ 氏名 _____

題目 (研究テーマを記入願います。課題でも可。)

1位	2位

キーワード I (研究領域が一番近い項目を二つ選択する)

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 遺伝子の構造・発現調節とその異常2 細胞内・細胞間シグナル伝達 (チャネル, 受容体, セカンドメッセンジャー, タンパク質リン酸化など)3 細胞機能, 細胞動態 (核, 小胞体, ミトコンドリア, 細胞骨格, 細胞膜, 細胞周期, 接着, 遊走など)4 がん (細胞増殖, がん遺伝子, 浸潤・転移)5 発生・分化, 再生, 老化・細胞死6 免疫・炎症・感染7 運動系8 神経・感覚器系9 代謝・内分泌系10 循環器系11 呼吸器系12 消化器系13 腎・泌尿・生殖器系14 血液15 予防医学・法医学・医学教育 |
|---|

キーワード II (研究方法が一番近い項目を一つ選択する)

--

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1 形態学的研究 (細胞・組織・臓器・個体レベルでの形態解析)2 生理学的研究 (細胞・組織・臓器・個体レベルでの機能解析)3 生化学・分子生物学的研究4 心理学的研究5 物理工学的研究 (イメージング, 放射線治療・診断, 核医学など)6 臨床研究・疫学調査 (臨床試験, トランスレーショナルリサーチ, フィールドワークなど) |
|--|

(様式1：記入例)

学位審査キーワード調書【中間審査対象者用】

[基盤 ・ 臨床 ・ 社会] 医学コース (該当コースに○を付す)

学生番号 4 2 XX 5 XXX 氏名 ○ ○ ○ ○

題目 (研究テーマを記入願います。課題でも可。)

□□□□における□□□□した□□□□に関する研究

キーワード I・IIについて、研究内容に近いものを選択し、記入してください。

1位	2位
4	12

キーワード I (研究領域が一番近い項目を二つ選択する)

- 1 遺伝子の構造・発現調節とその異常
- 2 細胞内・細胞間シグナル伝達 (チャンネル, 受容体, セカンドメッセンジャー, タンパク質リン酸化など)
- 3 細胞機能, 細胞動態 (核, 小胞体, ミトコンドリア, 細胞骨格, 細胞膜, 細胞周期, 接着, 遊走など)
- 4 がん (細胞増殖, がん遺伝子, 浸潤・転移)
- 5 発生・分化, 再生, 老化・細胞死
- 6 免疫・炎症・感染
- 7 運動系
- 8 神経・感覚器系
- 9 代謝・内分泌系
- 10 循環器系
- 11 呼吸器系
- 12 消化器系
- 13 腎・泌尿・生殖器系
- 14 血液
- 15 予防医学・法医学・医学教育

キーワード II (研究方法が一番近い項目を一つ選択する)

2

- 1 形態学的研究 (細胞・組織・臓器・個体レベルでの形態解析)
- 2 生理学的研究 (細胞・組織・臓器・個体レベルでの機能解析)
- 3 生化学・分子生物学的研究
- 4 心理学的研究
- 5 物理工学的研究 (イメージング, 放射線治療・診断, 核医学など)
- 6 臨床研究・疫学調査 (臨床試験, トランスレーショナルリサーチ, フィールドワークなど)

(様式2)

中間審査対象時期変更願

平成 年 月 日

学 生 番 号 _____

氏 名 _____

分 野 名 _____

指 導 教 員 _____

中間審査対象時期について、下記のとおり変更願います。

記

平成 年度 → 平成 年度

中間審査対象時期変更願

平成 年 月 日

学 生 番 号 4 2 X X 5 X X X

氏 名 ○ ○ ○ ○ ……署名

分 野 名 ○ ○ ○ ○

指 導 教 員 ○ ○ ○ ○ ……署名

中間審査対象時期について、下記のとおり変更願います。

記

平成〇〇年度 → 平成〇〇年度

長期履修を認められた学生に限り、中間審査の対象者となる時期を博士課程3年次から変更することができます。変更可能な場合は、次のとおりです。

- 1 長期履修を認められた修業年限が5年の場合は、在学期間が4年目となる年度に変更可能。
- 2 長期履修を認められた修業年限が6年の場合は、在学期間が4年目又は5年目となる年度に変更可能。

分 野 名 _____

指 導 教 員 _____

中間審査開催日希望調書

中間審査の公開発表開催日について、下記のとおり希望いたします。

記

1. 発 表 者

〔 基盤 ・ 臨床 ・ 社会 〕 医学コース (該当コースに○を付す)

学生番号 _____ 氏名 _____

2. 開催希望日時

月日の優先順位番号を付す。	月 日	可 能 時 間	可 能 時 間	可 能 時 間	時間に制約がない月日には○を付す。
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	

平成 年 月 日

分 野 名 ○ ○ ○ ○

指 導 教 員 ○ ○ ○ ○

中間審査開催日希望調書

中間審査の公開発表開催日について、下記のとおり希望いたします。

記

1. 発 表 者

[基盤 ・ 臨床 ・ 社会] 医学コース (該当コースに○を付す)

学生番号 4 2 X X 5 X X X 氏名 ○ ○ ○ ○

1. 審査対象者の指導教員が、審査員3名全員のスケジュールを調整し、公開発表開催期間における審査可能日を、少なくとも第3希望までは記入願います。
2. 発表日時及び場所は、確定後速やかに審査員及び発表者並びに指導教員に通知いたします。

2. 開催希望日時

月日の優先順位番号を付す。	月 日	可 能 時 間	可 能 時 間	可 能 時 間	時間に制約がない月日には○を付す。
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	
	月 日()	: ~ :	: ~ :	: ~ :	

公開発表の開催時間帯

① 9:00~ 9:30 ⑥ 13:00~13:30 ⑪ 15:55~16:25
 ② 9:35~10:05 ⑦ 13:35~14:05 ⑫ 16:30~17:00
 ③ 10:10~10:40 ⑧ 14:10~14:40 ⑬ 17:05~17:35
 ④ 10:45~11:15 ⑨ 14:45~15:15 ⑭ 17:40~18:10
 ⑤ 11:20~11:50 ⑩ 15:20~15:50

(様式4)

学位論文進捗状況報告書

[基盤・臨床・社会] 医学コース (該当コースに○を付す)

学生番号 _____ 報告者 (学生) _____

I. 必修科目および選択必修科目履修状況 (○履修済み、△履修中、×未履修)

①必修科目 [共通コア科目]	単 位 数	履 修 状 況	②選択必修科目	単 位 数	履 修 状 況	③選択科目[3 コース共通] +他学部等科目
医学研究概論	1		(臨床・社会)医学研究法Ⅰ	1		修得単位数 単位
実験・研究計画法	1					
医倫理学	1		(臨床・社会)医学研究法Ⅱ	1		
公開発表演習	1					
研究発表技法Ⅰ	2		合計修得単位数 (①+②+③)		単位
研究発表技法Ⅱ	2					

II. 研究遂行状況 (○済あるいは良好、△遂行中あるいはやや欠ける、×未あるいは欠ける)

項 目	遂行状況
1.研究テーマ題目 (仮題でも可)	
2.目的が明確化されている。	
3.研究方法は決定している。	
4.期待される結果は見込める。	
5.研究を遂行するための知識および技術の修得がなされている。	
6.研究 (実験) 結果の評価法は妥当である。	
7.結果の解釈は妥当である。	
8.自己評価で、完成 100%とした場合、現時点で予定の何%まで進んでいるか	%

III. 基礎論文作成状況 (該当する番号に○印を付す)

1.未着手 2.執筆中 3.投稿中 4.アクセプト済
上記3. 4. に該当する場合は、ジャーナル名を記入

IV. 研究テーマに関連した学会発表等【学会名,日時・場所,演題等(在学中のものに限る)】

1.
2.
3.
4.

V. 研究遂行あるいは論文作成上の問題点

--

(様式5)

学位論文中間審査公開発表の要旨

[基盤 ・ 臨床 ・ 社会] 医学コース (該当コースに○を付す)

発 表 者 : 学生番号_____ 氏名_____

1. 研究テーマ (決定している場合下記に記入, 仮題でも可。)

2. 要旨

学位論文中間審査公開発表の要旨

〔基盤・臨床・社会〕医学コース (該当コースに○を付す)

発表者 : 学生番号 42XX5XXX 氏名 ○○○○

*研究テーマが外国語で表示されている場合は、日本語訳を()を付して記入すること。
*研究目的・背景・仮説・方法論・結果等について、2,000字以上3000字以内、A4判2頁以内 (英語の場合は、800~1200語)にまとめること。標準 = 40~41文字/行 × 45~47行 × 2頁 以内

1. 研究テーマ (決定している場合下記に記入, 仮題でも可。)

Studies on ○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○ at the ○○○○ ○○○○○○○○○○ in ○○○○○○
(□□□□における□□□□□□した□□□□□□□□□□に関する研究)

2. 要旨

○○○○○は○○○○○や○○、○○○と結合する、○○○○○○○○○○○から○○○○○であり、その○○○○○○○により○○○○○○○を持つと考えられている。○○○○○○○○○深く関与している○○○として注目されている。

○○の○○○は○○○……………

(以 下 中 略)

さらに、この○○○○○○○○○を用いることにより○○○○○○○の役割をさらに解明することができる」と期待される。